

なるほどしごと学

全国でもめずらしい
「泥の専門家」って
どんな会社なの？

“環境にやさしい技術とアイデアで 地球とお客様に感謝される企業に”



株式会社
森環境技術研究所

MORI Institute for Environmental Technology

本社：新庄市小田島町7-36 Tel：0233-22-0832

工場：真室川町釜淵827-42

森環境技術研究所は、建設現場から発生した「泥」に関する研究開発と改良剤等の製造・販売を行う新庄発のベンチャー企業です。

<https://mori-kankyo.co.jp/>



どんな仕事をしているの？



わたしたちの周りでは、交通の便を良くするためのトンネル工事や洪水を防ぐための河川工事など、様々な建設工事が行われているんだけど、そこでは大量の「泥」が発生して工事をしている人たちは毎日とても苦労しているんだ。



そこで、こういった「泥」で困っている人たちの助けのために泥を瞬時に固める特殊な固化材や、泥を堤防や道路にリサイクルすることができる技術を開発して、全国の建設現場に届ける仕事をしているんだ。

森環境がつくっている

「高含水泥土改良剤MTシリーズ」って何がすごいの？



こんな「泥水」に



改良剤MTシリーズを投入してバックホウでかき混ぜると…



あっという間にまとまって、
ダンプで運びやすくなって
工事が早く進むんだよ！

工事現場の
泥に関する困りごとって
どんなことがあるのかなあ

●雨でドロドロ…

工事がしにくい

●工事が遅れる

●邪魔な泥を出したいけど

ダンプで運べない

●環境への影響が心配

など

MTシリーズは【環境にもやさしい】製品なんだ



- pHは中性
- 環境基準を満たした安全な製品
- 魚や植物などに悪影響を与えない

ポイント

困りごとを解決すると…
工事がスムーズに進むよ！

- たった15分で泥が固化
- すぐにダンプで運ぶことができる
- その結果、工事が早く終わる

現地に合った
改良剤と使う量を
試験室で、しっかり
調べているんだ！

「高含水泥土改良剤MTシリーズ」って
どうやって作るの？



自社工場



真室川町にある自社工場で
つくっているんだって！



自社工場に到着した原料



原料をミキサーで混ぜ
合わせる



ここから日本全国の建設現場へ出荷しているよ
14時までの受注で翌日には東京都内に納品できるんだって！



自動でパレット積みされる



製品をロボットが自動で
持ち上げ



改良剤を計量・袋詰め



出来上がった改良剤
強い風でも舞わないよ



わたしたちの周りでも
使われているのかなあ...

どんなところで活用されているの？

森環境の技術は、福島第一原発や北海道新幹線延伸工事など、国内を代表する大型プロジェクトに使われているんだって！

ダムやトンネル
工事でも
使われて
いるんだね

トンネル掘削

ダム湖浚渫



河道掘削



地域未来牽引企業



ものづくり日本大賞
経済産業大臣賞

数多くの外部評価を受賞し、
ビジネスと技術が高く評価
されているよ！

災害復旧



すごいなあ



建築地下掘削



ため池改修

災害復旧でも
使われて
いるね！



日本全国、海外でも
こんなに採用実績があるんだね！

1,706件

2026年3月31日時点



実は
もう一つ
すごい技術が
ある

泥土リサイクル技術

ボンテラン工法

建設現場で発生した泥に、新聞紙などの古紙を特殊加工したもの(ボンファイバー)とセメントなどの固める材料を混ぜることで、**堤防や道路の盛土材にリサイクルする技術。**

この工法で施工した堤防は、東日本大震災の強い揺れにも耐えて被害がなかったことから、**地震に強い技術**として国土交通省から高い評価を受けたんだ！

【特長】
● 不要になった泥を再利用
● 地震に強い
● 液状化に強い



施工の流れ



攪拌ピットに泥、ボンファイバー、固化材を入れて混ぜ合わせる。



色ムラがなくなるまでよく混ぜ、所定期間養生後、敷均し・転圧する。

盛土材等として再資源化

こんなところに使われているよ！

この技術も
すごいね



ため池堤体

河川堤防

路体盛土



工事用道路

埋戻し

災害復旧

～社長からのメッセージ～

私たちが作った製品によって「助かった」という感謝の声や、「無事に工事が完了したよ」という知らせが届くたび、**自分たちの技術がお客様の役に立っていることを実感しています。『ここ最上から全国の工事を足元から支えている会社がある』**ことを覚えておいてもらえたら嬉しいです。

ビジネス(仕事)の本質とは、「**誰かの不便や困りごとを解決**し、感謝とお金をいただくこと」。お客様に喜んでもらって対価がもらえるからこそ、普段の生活で「不便だな」「困ったな」と感じる事があれば、それが大きなビジネスチャンス。「会社に就職する」だけでなく、**自ら課題を解決する「起業する(会社をつくる)」という選択肢も**、みなさんの未来の地図に描いてみてください。



森環境技術研究所のような会社があるおかげで、暮らしを支えるいろいろな工事がスムーズに進むんだね。

環境に配慮し、建設現場を支える、こんな**未来をつくる仕事**も楽しいよね！



まなびば
きょうの学VIVA！新庄・最上地域には、**自然を大切にして工事を手伝う技術**がある。



まさち

新庄・最上地域には、「泥土」を調べて建設現場を支え、わたしたちの暮らしや自然環境を守っている会社があったね。現場ごとに違う「泥」を調べて、その都度対応策を考えることで、また新しい技術につながっていくんだね。こういった技術や新しいことにチャレンジする考え方などを次の世代に残していくためには、世の中の仕事のことをもっとみんなに知ってもらうことが大事なんだ。将来、働く時にやりたいことは「知っていること」からしか選べないからね。今からいろんな人の話を聞いたり、調べたりして、「知っていること」を増やして選択肢の幅を広げていこう！